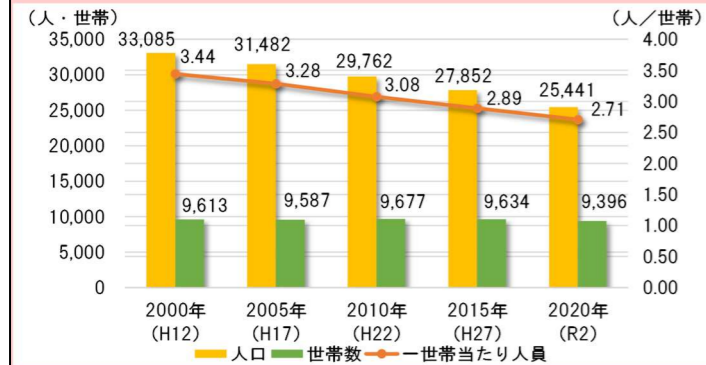


1. 人口・土地利用等

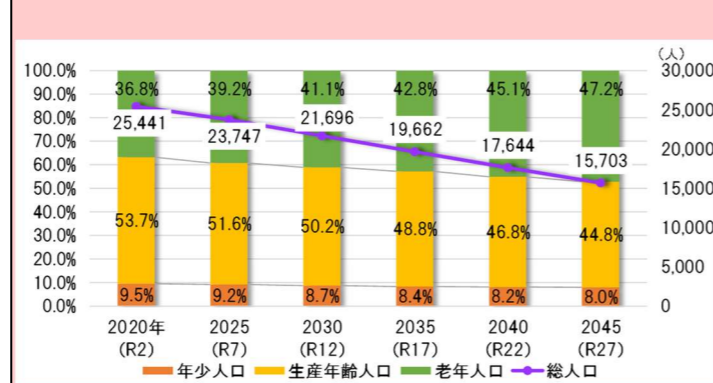
1-1 人口・世帯数

- 人口は20年間で約7,600人減少
- 世帯数は概ね横ばいで、1世帯当たり人員は減少傾向にあり、核家族化が進行



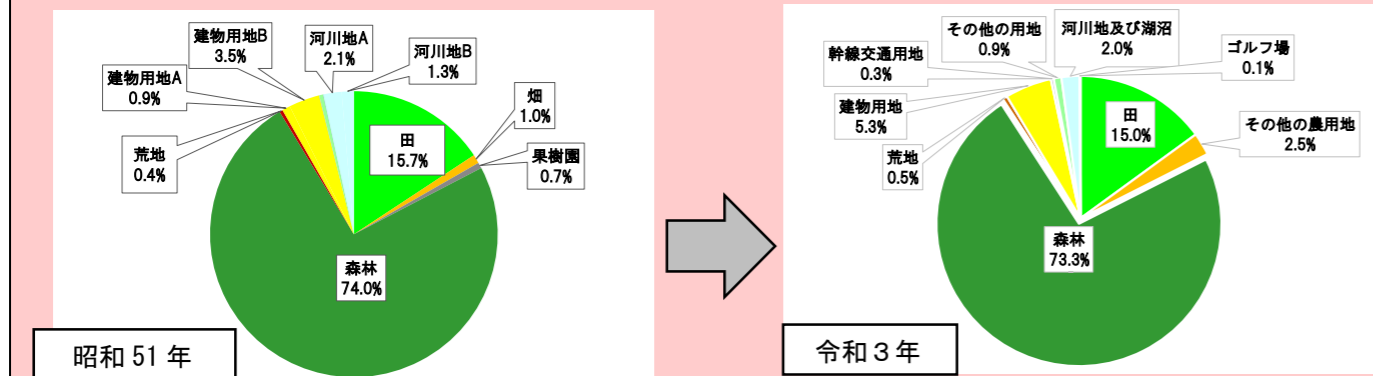
1-2 将来人口

- 令和27年では約15,700人となる推計
- 老年人口割合は47.2%と全体の5割近くに迫る



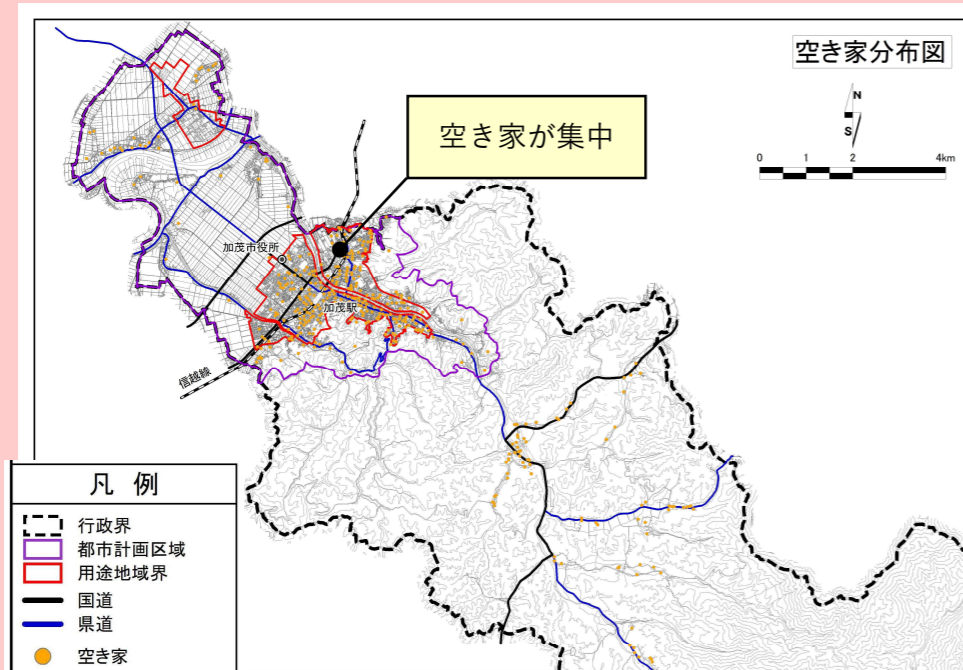
1-3 土地利用

- 土地利用は森林や農地などの自然的土地利用が約9割で、都市的土地利用が約1割
- 昭和51年から令和3年にかけては土地利用の構成に大きな変化はない



1-4 空き家

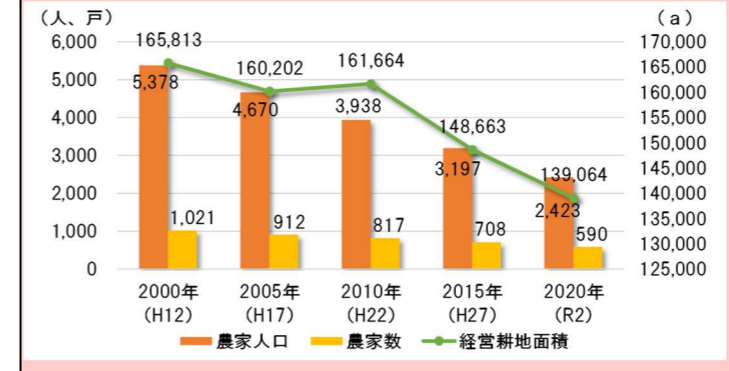
- 空き家の分布状況は、市街地（用途地域内）に空き家が集中



2. 産業

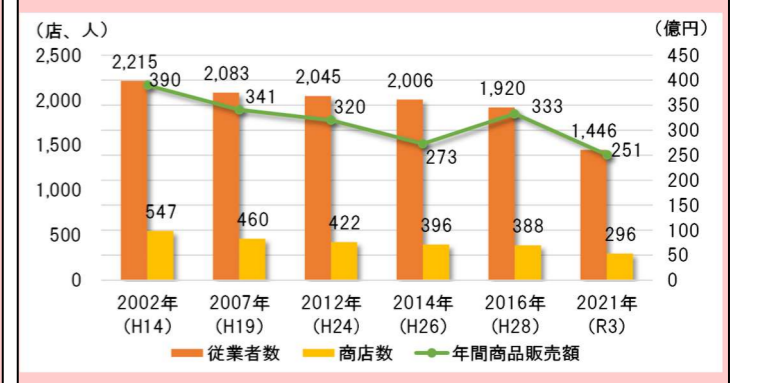
2-1 農業

- 農家人口、農家数、経営耕地面積全てにおいて減少傾向



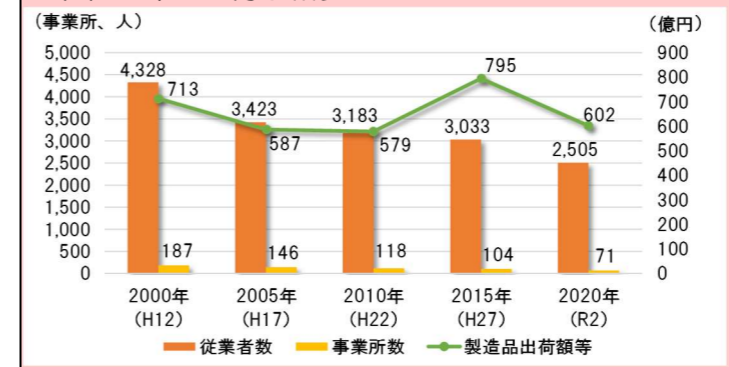
2-2 商業

- 従業者数、商店数、年間商品販売額全てにおいて減少傾向



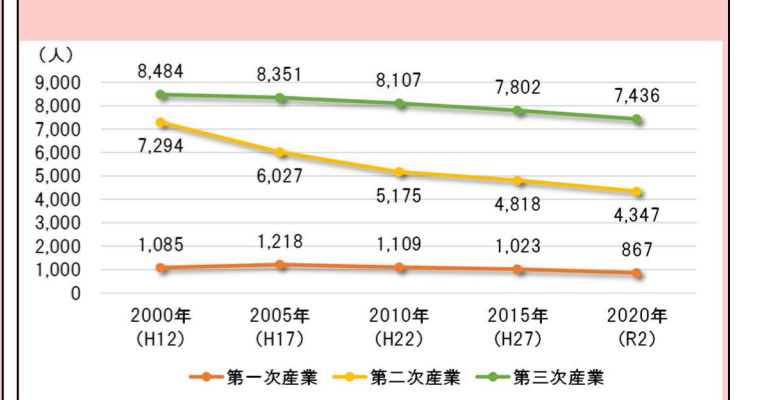
2-3 工業

- 従業者数、事業所数は減少傾向
- 製造品出荷額等は、平成27年で増加に転じたが、令和2年では再び減少



2-4 産業分類別の就業人口

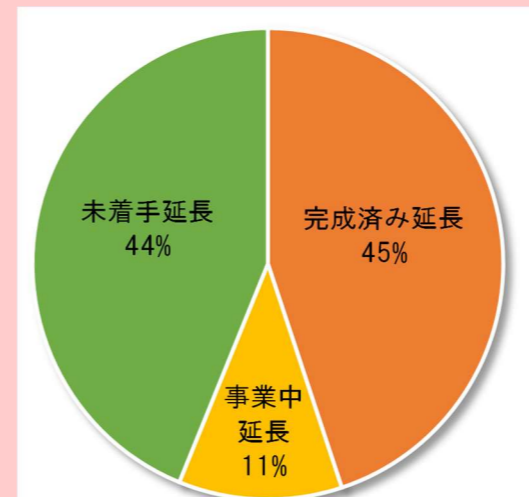
- 第一次、二次、三次産業全てにおいて減少傾向
- 特に第二次産業の減少が顕著



3. 都市施設（都市計画道路、公園）

3-1 都市計画道路

- 都市計画道路17路線（総延長27,340m）に対して、完成済延長が45%、事業中延長が11%、未着手延長が44%



3-2 都市公園

- 総合公園が2箇所、街区公園が12箇所、緑地が4箇所の合計18箇所が整備

区分	名称
総合公園	加茂山公園、若宮公園
街区公園	釜淵公園、番田公園、中谷地公園、石川公園、横江公園、千刈公園、赤谷公園、八幡の森公園、駅前2号公園、須田中央公園、西口公園、駅前公園
緑地	加茂川河川敷緑地、千刈緑地、諏訪ノ木緑地、大曲緑地

「加茂市都市計画マスタープラン」 都市の現況及びアンケート結果（概要）

4. アンケート調査方法と回答の結果

4-1 調査方法

- 調査対象者：市内の居住する満16歳以上の方、2,000人
- 調査期間：令和5年8月22日～9月10日
- 配布・回収方法：郵送による配布・回収（Webでも回答可）

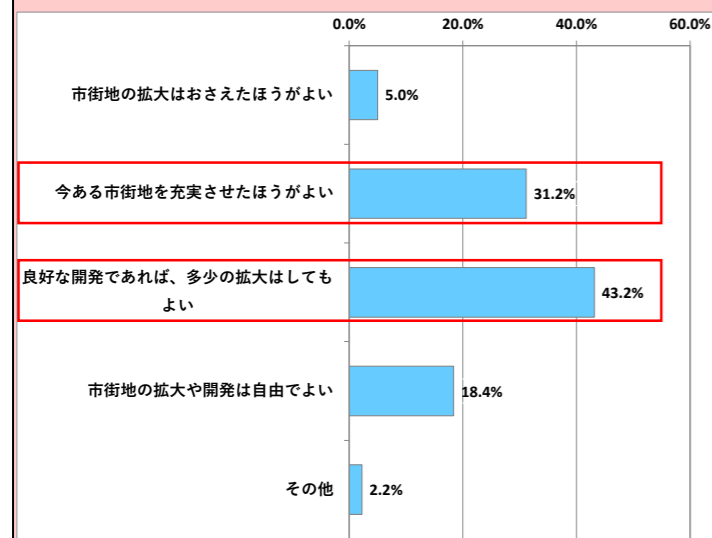
4-2 回収数、回収率

- 回収数：768通（紙：567通、Web：201通）
- 回収率：38.4%

5. 加茂市における今後のまちづくりの方向性について

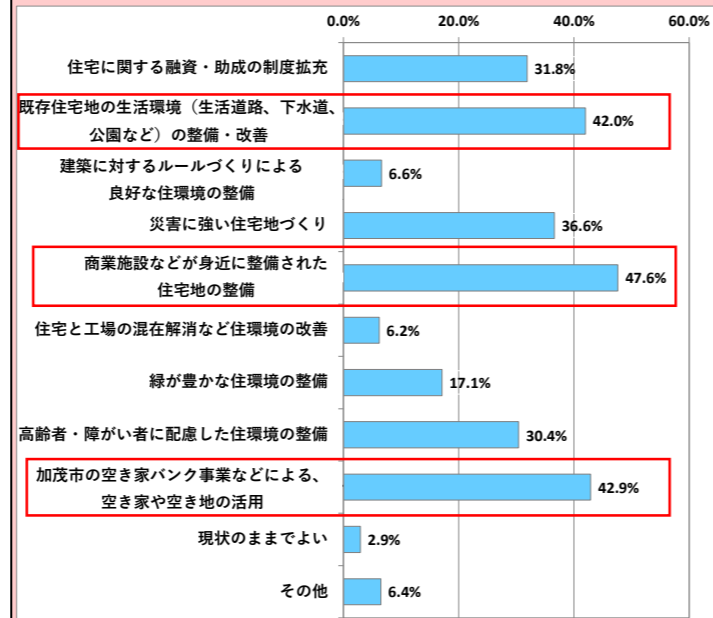
5-1 市街地のあり方について

今ある市街地の充実が求められています。市街地の拡大を容認している割合が高く、今後の市街地のあり方の検討が求められます。



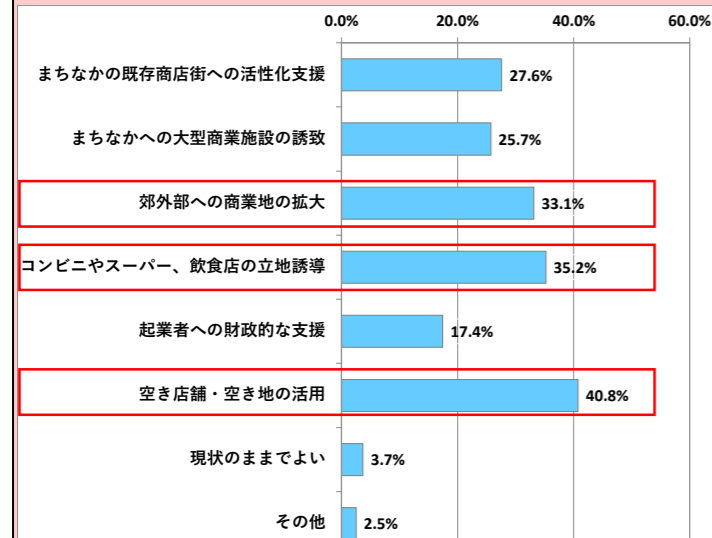
5-2 住宅地について

商業施設などが身近に整備された住宅地の整備をはじめ、空き家や空き地の活用、既存住宅地の生活環境の整備・改善が求められています。



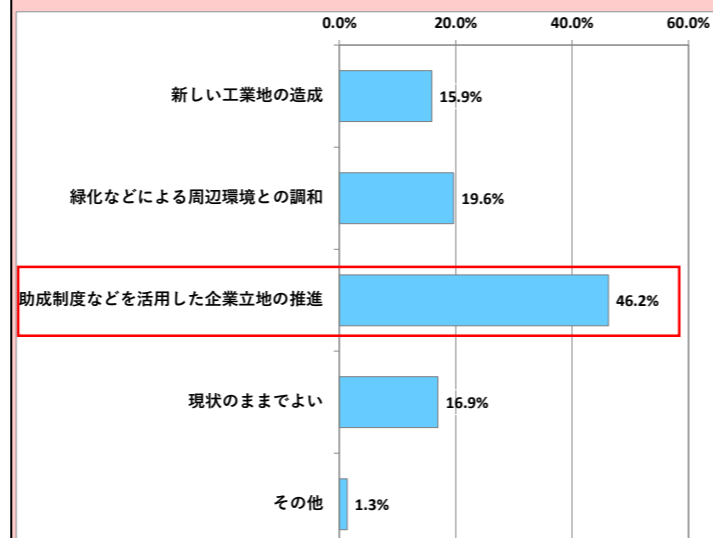
5-3 商業地について

空き店舗・空き地の活用をはじめ、コンビニやスーパー・飲食店の立地誘導、郊外部への商業地の拡大が求められています。



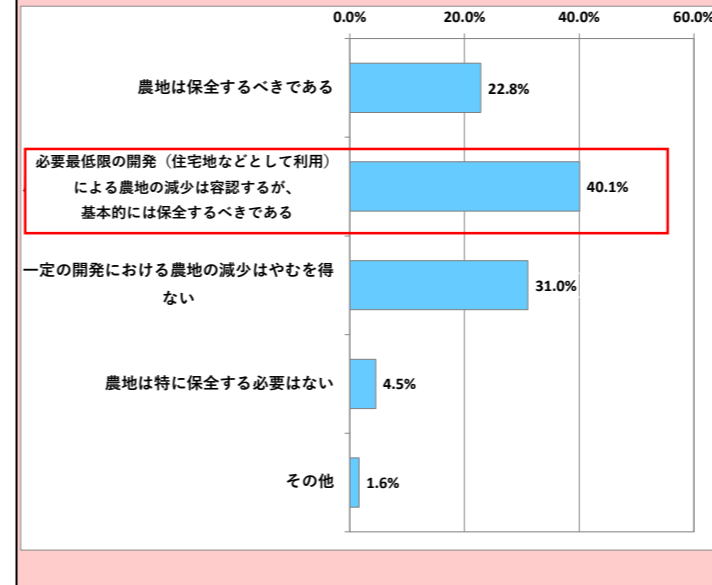
5-4 工業地について

「助成制度などを活用した企業立地の推進」が最も高くなっています。



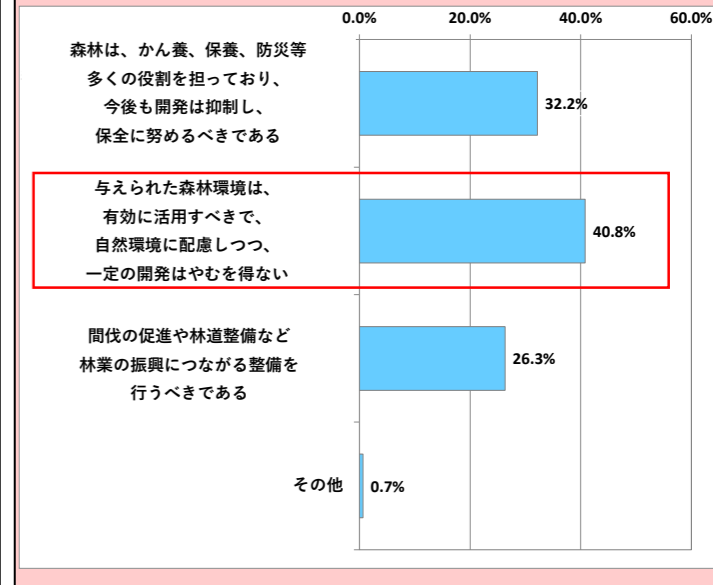
5-5 農地について

「必要最低限の開発による農地の減少は容認するが、基本的には保全するべきである」が最も高くなっていますが、意見は分かれています。



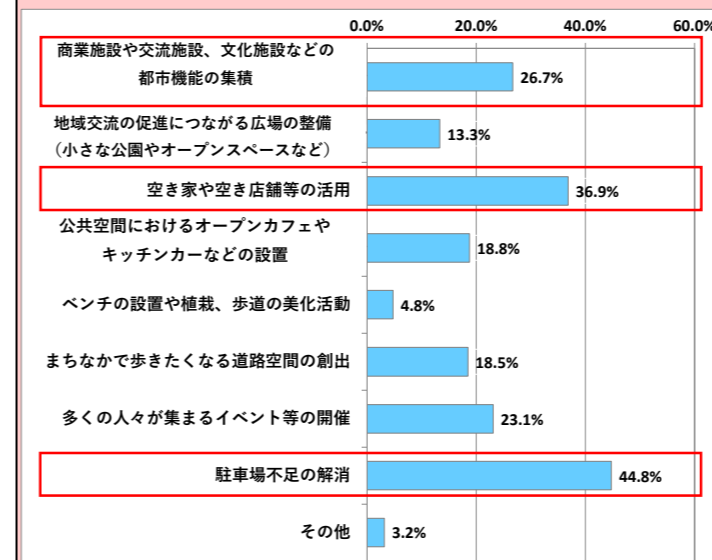
5-6 森林・山林について

「与えられた森林環境は、有効に活用すべきで、自然環境に配慮しつつ、一定の開発はやむを得ない」が最も高くなっていますが、意見は分かれています。



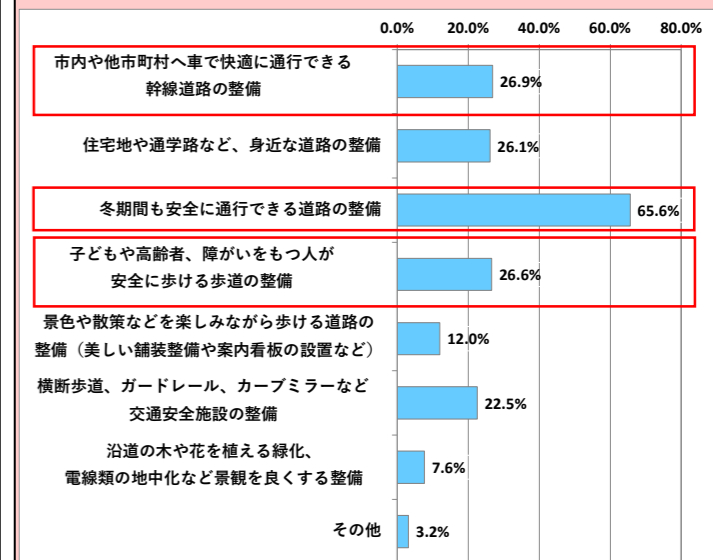
5-7 まちなかの取組について

駐車場不足の解消をはじめ、空き家や空き店舗の活用、商業施設・交流施設・文化施設などの都市機能の集積が求められています。



5-8 道路について

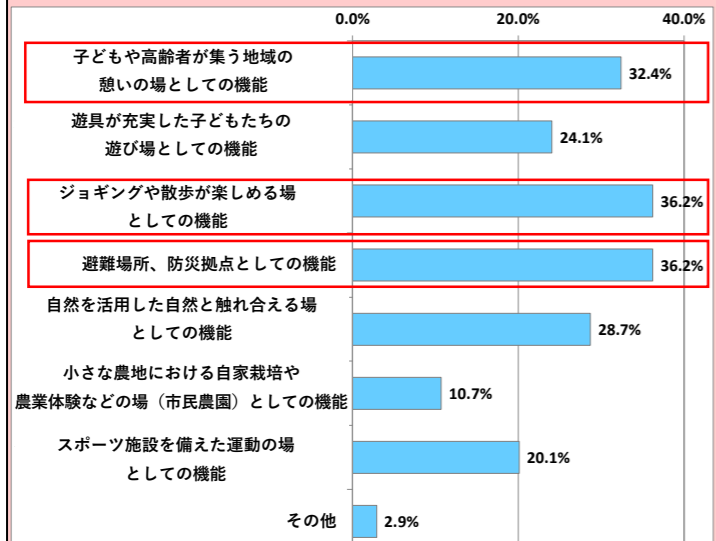
冬期間も安全に通行できる道路の整備をはじめ、市内や他市町村へ車で快適に通行できる幹線道路の整備、子ども・高齢者・障がいをもつ人が安全に歩ける歩道の整備が求められています。



「加茂市都市計画マスタープラン」 都市の現況及びアンケート結果（概要）

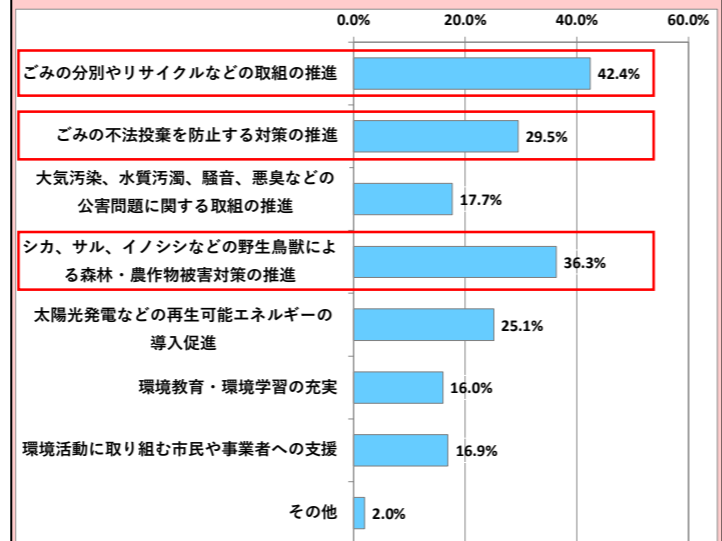
5-9 公園・緑地（樹林地、草地、水辺地など）について

・避難場所・防災拠点、ジョギングや散歩が楽しめる場としての機能、子どもや高齢者が集う地域の憩いの場としての機能が求められています。



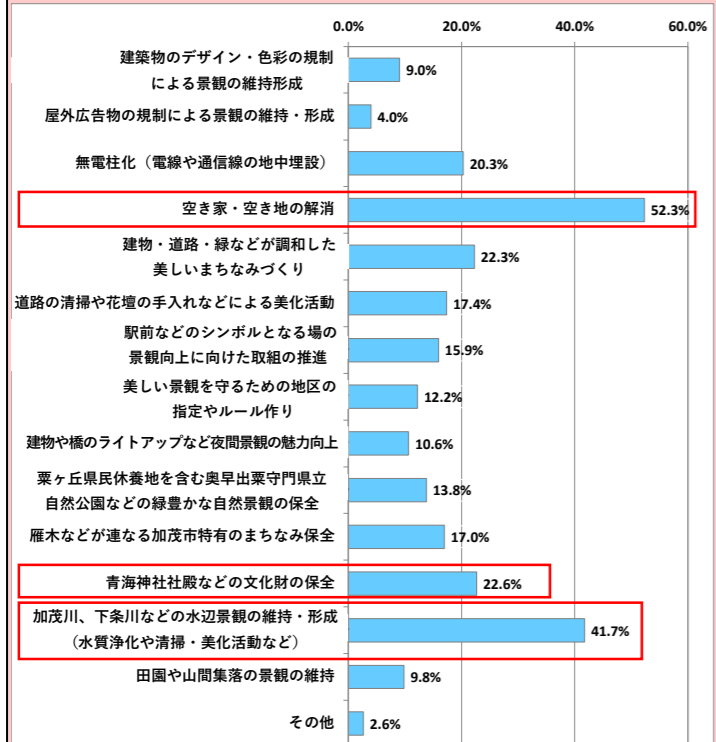
5-10 自然環境・都市環境について

・ごみの分別やリサイクルなどの取組の推進をはじめ、野生鳥獣による森林・農作物被害対策の推進、ごみの不法投棄を防止する対策の推進が求められています。



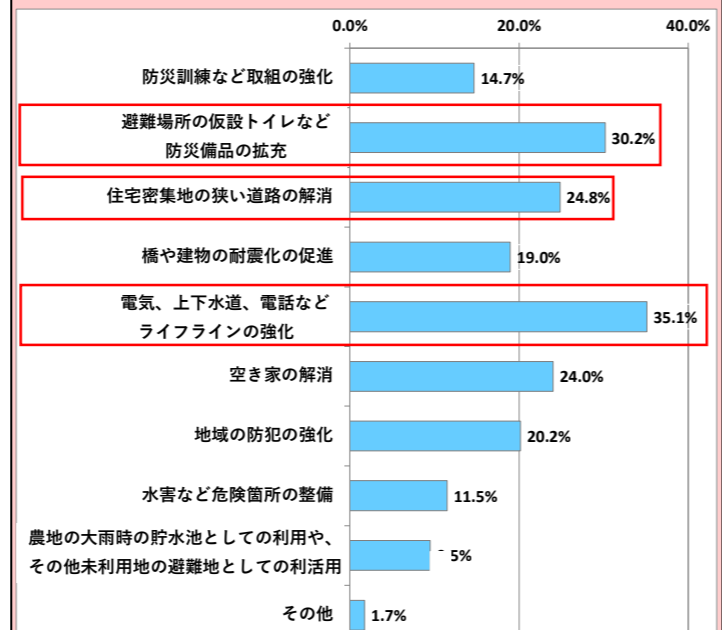
5-11 景観形成について

・空き家・空き地の解消をはじめ、加茂川・下条川などの水辺景観の維持・形成、青海神社社殿などの文化財の保全が求められています。



5-12 安心・安全なまちづくりについて

・ライフラインの強化をはじめ、防災備品の拡充、住宅密集地の狭い道路の解消が求められています。



6. 居住地域における生活環境について

6-1 生活環境の満足度・重要度について

・満足度では、“上下水道の整備”、“ごみの減量・リサイクルなど”、“下水道の整備”の満足度が高く、“医療施設（病院や診療所など）の整備”、“買い物の便利さ”、“公共交通機関（鉄道・バスなど）の便利さ”の満足度が低くなっています。
 ・重要度では、“医療施設（病院や診療所など）の整備”、“買い物の便利さ”、“道路の整備”の重要度が高くなっています。

